

概要説明書(その2)

新技術の名称	ファームゾール	※登録No.	1502012B
新技術の概要 ※検索結果に表示する技術の概要です(全角120文字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・分解後の接着性が従来技術の1.5倍となり、アスファルト混合物のずれや舗装表面のひび割れと凹凸を抑制し耐久性が向上する。また、分解時間が早く、速やかに次工程に移れ、交通規制時間の短縮ができる。 ・合材ダンプのタイヤへ付着しにくく、路面を汚さない。 			
新技術の概要			
<p>①何について何をやる技術か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路舗装におけるタックコート用高性能改質アスファルト乳剤である。 <p>②従来はどのような技術で対応していたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴム入りアスファルト乳剤(PKR-T) <p>③公共工事のどこに適用できるか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装工事 			
新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)			
<ul style="list-style-type: none"> ・分解後の接着性は従来のPKR-Tに比べ優れており、耐久性を高めます。 ・分解時間が早く、速やかに次工程に移れ、交通規制時間の短縮ができる。 ・合材ダンプのタイヤへの付着が無く、路面等を汚しません。 			
新規性及び期待される効果			
<p>①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分解後の接着性が従来技術の1.5倍と優れている。 ・分解時間の短縮 気温20℃の場合40分 (PKR-Tは60分)約20分短縮 <p>②期待される効果は？(新技術活用のメリットは？)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合材ダンプ等への付着が抑制できることで、タックコート材のべたつきによる周辺路面等への汚れ防止が図れることにより、環境にやさしい。 			
適用条件			
<p>①自然条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨天時や路面が濡れている場合は施工できない。 ・強風の場合、乳剤が飛散しないように適切な対策をとる。 <p>②現場条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社の乳剤工場で製造され、直接舗装施工現場にデストリビューターで運搬する。 ・加熱・保温等が可能なデストリビューターで撒布する <p>③技術提供可能地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国で技術提供が可能です。 <p>④関係法令等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車道及び側帯の舗装の構造に関する省令(平成13年国土交通省令第103号) (平成13年7月1日施行) 			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その3)

新技術の名称	ファームゾール	※登録No.	1502012B
適用範囲			
<p>①適用可能な範囲（公共工事への適用性は必ず記入する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装工事におけるタックコート <p>②特に効果の高い適用範囲</p> <p>タックコートの接着が弱いと層間に生じるせん断応力によってアスファルト混合物がずれ(剥がれ、めくれ)、舗装表面にひび割れと凹凸が発生するため、下記のような箇所に適している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)接着強度が要求される橋面舗装 2)勾配のきつい坂道、ねじれや制動荷重のかかる交差点やカーブなどの箇所 <p>③適用できない範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タックコート以外での使用 			
ニーズへの対応			
<p>①社会的ニーズへの対応</p> <p>スファルト混合物のずれや舗装表面のひび割れと凹凸を抑制し耐久性が向上する。また、分解時間が早く、速やかに次工程に移れ、交通規制時間の短縮ができる。合材ダンプ等への付着が抑制できることで、タックコート材のべたつきによる周辺路面等への汚れ防止が図れることにより、環境にやさしい。</p> <p>②県土整備部発注工事への対応(道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業)</p> <p>道路のアスファルト舗装工事</p>			
留意事項			
<p>①設計時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>②施工時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接着を確保するために、切削面等の既設路面を十分に清掃してから施工を行う。 ・路面が濡れている場合は乾燥させてから施工する。 <p>③維持管理時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その4)

新技術の名称	ファームゾール			※登録No.	1502012B																
活用の効果																					
比較する従来技術	ゴム入りアスファルト乳剤(PKR-T)																				
項目	活用の効果			比較の根拠																	
経済性	○向上 ()	●同程度	○低下 ()																		
工程	○短縮 ()	●同程度	○増加 ()																		
品質	●向上	○同程度	○低下	引張接着力試験が1.5倍向上。 破壊形態もタックコートの界面ではなくアスファルト混合物内の破壊であるため、層間の接着が強く、耐久性が向上にする。																	
安全性	○向上	●同程度	○低下																		
施工性	○向上	●同程度	○低下																		
環境保全	●向上	○同程度	○低下	分解時間が早く、速やかに次工程に移れ、交通規制時間の短縮ができる。																	
<table border="1"> <tr> <td>基準数量</td> <td>1,700</td> <td>単位</td> <td>m2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新技術(A)</td> <td>従来技術(B)</td> <td>変化値1-A/B(%)</td> </tr> <tr> <td>経済性</td> <td>3,142,314円</td> <td>3,075,793円</td> <td>-2%</td> </tr> <tr> <td>工程</td> <td>1日</td> <td>1日</td> <td>0%</td> </tr> </table>						基準数量	1,700	単位	m2		新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)	経済性	3,142,314円	3,075,793円	-2%	工程	1日	1日	0%
基準数量	1,700	単位	m2																		
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)																		
経済性	3,142,314円	3,075,793円	-2%																		
工程	1日	1日	0%																		

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その5)

新技術の名称	ファームゾール					※登録No.	1502012B
活用の効果の根拠							
●新技術の内訳					基準数量:	1700m2	あたり
項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要	
労務費	土木一般世話役	1	人	20,100	20,100	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
労務費	特殊作業員	3	人	18,200	54,600	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
労務費	普通作業員	6	人	16,200	97,200	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
材料費	ポラスアスファルト混合物(13)	182	t	14,300	2,601,170	建設物価(2015.11:福岡県福岡)	
材料費	ファームゾール	731	L	198	144,738	建設物価(2015.11:福岡県福岡)	
機械費	アスファルトフィニッシュ運転 クローラ型2.4~6.0m	1	日	91,066	91,066	建設機械等損料表(平成27年度版)	
機械費	ロードローラ運転マカダム10~12t(排出対策2次)	1	日	40,427	40,427	建設機械等損料表(平成27年度版)	
機械費	タイヤローラ運転8~20t(排出対策2次)	1	日	44,909	44,909	建設機械等損料表(平成27年度版)	
諸雑費	諸雑費	1	式	48,104	48,104	労務費、機械損料費合計の14%	
1m2当たり					1,848		
合計					3,142,314		
●従来技術の内訳					基準数量:	1700m2	あたり
項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要	
労務費	土木一般世話役	1	人	20,100	20,100	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
労務費	特殊作業員	3	人	18,200	54,600	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
労務費	普通作業員	6	人	16,200	97,200	平成27年度公共工事設計労務単価(福岡県)	
材料費	ポラスアスファルト混合物(13)	182	t	14,300	2,601,170	建設物価(2015.11:福岡県福岡)	
材料費	ゴム入りアスファルト乳剤(PKR-T)	731	L	107	78,217	建設物価(2015.11:福岡県福岡)	
機械費	アスファルトフィニッシュ運転 クローラ型2.4~6.0m	1	日	91,066	91,066	建設機械等損料表(平成27年度版)	
機械費	ロードローラ運転マカダム10~12t(排出対策2次)	1	日	40,427	40,427	建設機械等損料表(平成27年度版)	
機械費	タイヤローラ運転8~20t(排出対策2次)	1	日	44,909	44,909	建設機械等損料表(平成27年度版)	
諸雑費	諸雑費	1	式	48,104	48,104	労務費、機械損料費合計の14%	
1m2当たり					1,809		
合計					3,075,793		

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その6)

新技術の名称	ファームゾール	※登録No.	1502012B
施工単価	<input type="radio"/> 歩掛りなし <input checked="" type="radio"/> 歩掛りあり	(歩掛り種別)	<input type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 暫定 <input type="radio"/> 協会 <input checked="" type="radio"/> 自社
施工条件 【共通】 ・ポーラスアスファルト舗装工事を福岡県で昼間施工した場合 ・ポーラスアスファルト混合物(13) ・舗装厚5cm、施工面積1,700㎡(車道舗装:上下線) ・仮設材は含まない。 【新技術】 ・タックコート種:ファームゾール 【従来技術】 ・タックコート種:ゴム入りタックコート用乳剤(PKR-T)			
施工方法			
施工方法は通常のアスファルト舗装と同様である。 ①舗設準備 ・路面に塵埃が残らないように、十分に清掃する。 ・路面が濡れている場合は乾燥する。 ②タックコートエ ・ファームゾールを所定量、均一に路面に散布する。 ③敷均し ・ファームゾールが分解した後、所定の温度範囲内で、アスファルト混合物の敷均しを行う。 ④締固め ・所定の温度範囲内で、アスファルト混合物の締固めを行う。			
残された課題と今後の開発計画			
①課題 なし			
②計画 なし			
施工実績	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
福岡県が発注した工事	1 件		
他の公共機関が発注した工事	10 件		
民間等が発注した工事	0 件		

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その7)

新技術の名称	ファームゾール			※登録No.	1502012B
特許・実用新案				番 号	
特 許	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
実用新案	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
他の機関による 評価・証明	証明機関	中部地方整備局			
	制度名	NETIS			
	番号	CB-020027-VE			
	評価等年月日	2014.09.25			
	証明等範囲				
URL	http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp				
添付資料					
<p>○実験資料等 技術資料</p> <p>○積算資料等 建設物価</p> <p>○施工管理方法資料等 土木工事施工管理に手引きによる(平成23年4月)</p> <p>○出来形管理方法資料 土木工事施工管理に手引きによる(平成23年4月)</p> <p>○その他 なし</p>					
参考資料					
<p>1. 試験成績表</p> <p>2. 技術資料</p> <p>3. カタログ</p> <p>4. NETIS 受領通知書</p> <p>5. 活用効果評価結果</p>					

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その8)

新技術の名称	ファームゾール	※登録No.	1502012B
--------	---------	--------	----------

概要図、写真等

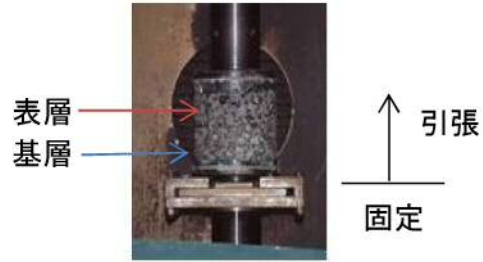
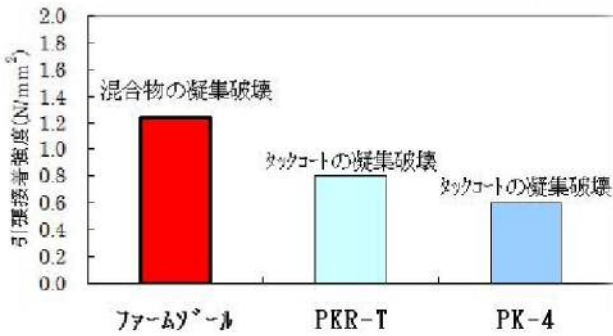
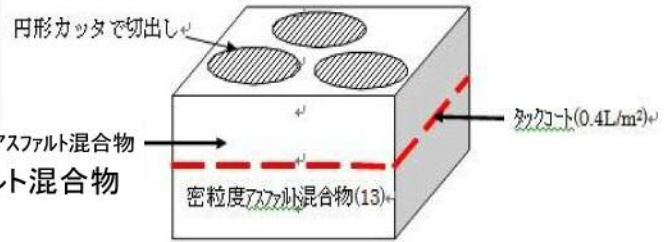


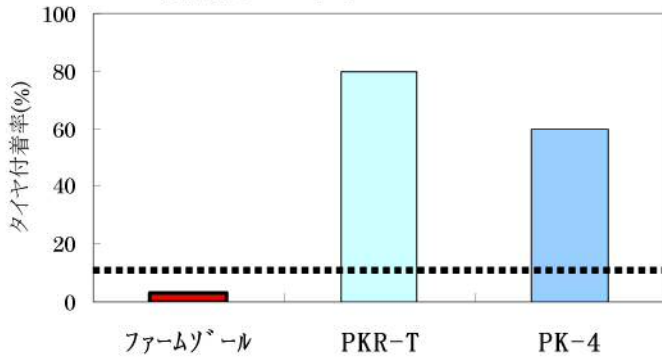
写真-1 引張接着強度試験状況



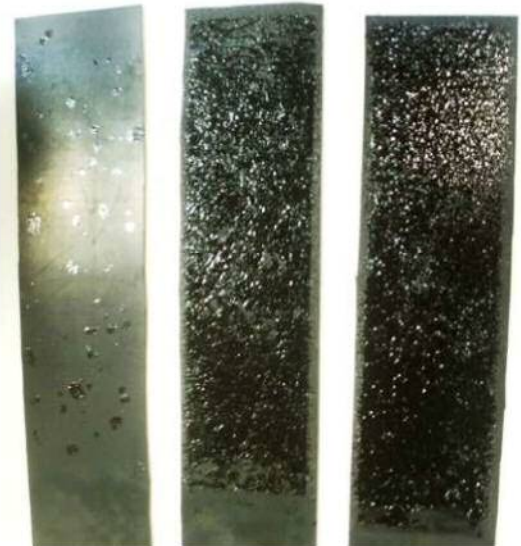
引張接着強度試験供試体

試験温度20°C 表層:ポーラスアスファルト混合物

試験条件 試験温度60°C 49kN輪加重
(社)日本アスファルト乳剤協会規格(JEAAS)
規格値10%以下



タイヤ付着率試験



ファームゾール
べたつかない

PKR-T
べたつく

PK-4
べたつく



写真-2 ファームゾールの付着状況



写真-3 PKR-Tの付着状況

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その9)

新技術の名称		ファームゾール		※登録No.	1502012B
施工実績一覧					
区分	発注者	地域機関名	施工時期	工事名	CORINS登録No.
県内における 施工実績	公共機関	西日本高速道路株式会社九州支社	2015.9	九州自動車道 久留米高速道路事務所管内舗装補修工事	
	公共機関	北九州県土整備事務所	2015.9	玄海田島福間線舗装補修工事	
	公共機関	福岡市港湾局	2015.8	福岡市アイランド2号線外2舗装	
県外における 施工実績	公共機関	宮崎県宮崎土木事務所	2015.11	国道219号 広原工区 舗装修繕工事(その2)	
	公共機関	国土交通省九州地方整備局	2015.9	国道10号都城地区外舗装修繕工事	
	公共機関	国土交通省九州地方整備局	2015.9	鹿児島3号多田地区舗装工事	
	公共機関	西日本高速道路株式会社九州支社	2015.9	九州自動車道栗野IC-鹿児島IC間舗装補修工事	
	公共機関	熊本県県央広域本部 宇城地域振興局	2015.8	松橋停車場線単県舗装補修工事	
	公共機関	国土交通省九州地方整備局	2015.8	国道269号外1路線舗装補修工事	
	公共機関	国土交通省九州地方整備局	2015.8	国道385号道路整備交付金工事	
	公共機関	国土交通省九州地方整備局	2015.8	鹿児島3号野田IC舗装工事	

※の欄は、記入の必要がありません。